

国民健康保険に 加入されている皆さまへ

特定健診を受診して医療費を減らしましょう

国民健康保険(国保)は、市町村ごとに運営しており、その財源は加入者の皆さまにご負担いただく国保税と国・県からの負担金、交付金などで賄われています。

■これまでの状況

御代田町国保特別会計は、医療費の増加により、平成24年度から単年度収支で赤字の状態に陥り、平成25

年度には、家計での貯金にあたる「基金」を取り崩して会計の維持に努めました。約一億円の基金も底をつき、平成26年度には国保税を一世帯あたり平均22%引き上げました。

低めで推移しましたが、毎年冬期の医療費が高めになる傾向があることから、最終的な総医療費は昨年度と同程度になるのではないかと予測されます。

■医療費の増加を抑えるために

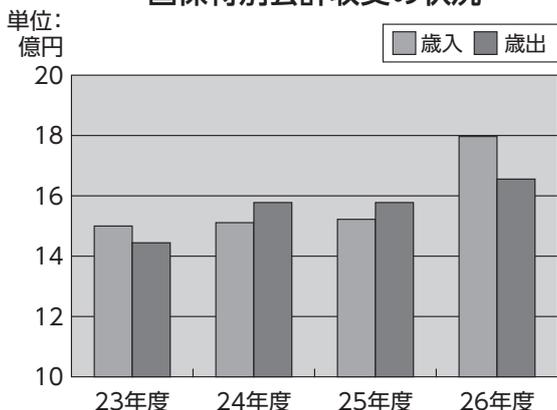
① 特定健診や人間ドックを受診しましょう

健診等により病気が早期発見されることで、医療費を低く抑えることができます。一人ひとりが健康意識を持つことで、全体の医療費を抑えることができます。

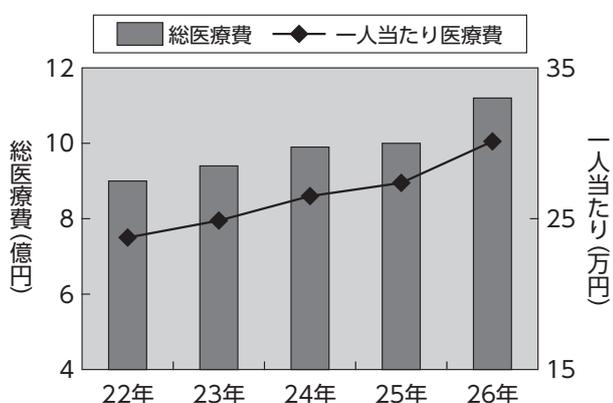
② ジェネリック医薬品を利用しましょう

ジェネリック医薬品とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れてから販売される薬です。新しい薬の開発には年月もお金もかかりますが、ジェ

国保特別会計収支の状況



医療費の状況



26年度 一人当たり： 298,331円
総医療費：10億9,257万円

■現在の財政状況

国保税率の引き上げ等により、会計を維持することができたものの、御代田町国保の総医療費および一人当たり医療費は、年々増え続けており、国保会計は依然として厳しい状況です。

今年度は、前半の医療費が昨年度に比べ、やや

ネリック医薬品は開発費がかららない分、安く提供できるので。成分や効果、安全性は厚生労働省により認められています。

町では、1月に国保の方を対象に「ジェネリック医薬品利用差額通知」を郵送しました。この通知は、ジェネリック医薬品へ切り替えられた場合に、どのくらい医療費が抑えられるかをお知らせしています。ぜひ参考にしてください。(平成27年10月に薬が処方された方が対象です。)

※すべての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。詳しくは医師や薬剤師にご相談ください。

■特定健診は元氣なあなたにこそ必要です

①体の状態や生活習慣のチェックができます

受診結果から、健康状態を確認したり、病気を早期発見することができます。特定健診は、あなたの体の状態を知ることができ、チャンスです。見逃さないでください。

②皆さまに合った健康支援につながります

健診を受ける人が多いほど、どのような病気が多いかなど町全体の傾向がわかります。皆さま一人ひとりが健診を受けることが、重点的、効果的な支援につながります。

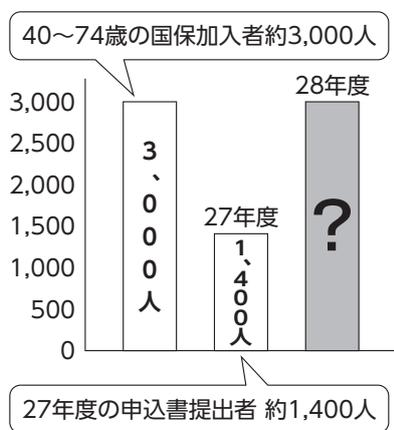
■特定健診の申し込み方法は？

1月中旬から40～74歳の国保加入者がいる世帯に、地域の保健補導員が「28年度各種検(健)診申込書」をお届けしています(不在などの状況により、郵送させていただく場合があります)。

申込書は同封されている返信用封筒に入れて、2月12日(金)までに健康推進係へ届くよう郵送してください。年に一度自分の体をチェックする機会として、健診を利用しましょう。

■平成27年度の申込書の提出状況

40～74歳の国保加入者は約3,000人ですが、申込書を提出された方は約1,400人と、とても少ない状況でした。今年はひとりでも多くの方が提出されるようお待ちしております。



■平成26年度の特定健診の結果から分かったこと

特定健診受診者1,171人から見えてきた御代田町の状況は次のとおりとなっています。

項目	割合	県全体との比較(県の平均)	県内順位
特定健診を受診した人	42.9%	44.6%	57位/77
メタボに該当した人	14.4%	15.2%	40位/77
肥満ではないのに高血糖	10.1%	9.5%	23位/77
血糖と血圧が高い人	2.8%	2.4%	15位/77
血糖と脂質が高い人	1.2%	0.9%	12位/77

(H28.1.15現在)

■御代田町に多い疾病

- 1位 心臓病
- 2位 高血圧症
- 3位 筋・骨格系

いずれも生活習慣を改善することで予防できる疾病です。

生活習慣病の予防のためにまずは健診を受けて自分の体の状態を知ることが大切ですが、日ごろから「歩いてみる」「塩分を少なくしてみる」「体重計に乗ってみる」などを生活に取り入れてみましょう。

生活習慣の改善は、介護予防にもつながります。自分の体と大切な家族のために、小さな一歩から始めてみませんか。

みんなで受けよう
特定健診！
日本一元氣なまちを
めざそう！



御代田町観光キャラクター みよたん

■問い合わせ先

保健福祉課健康推進係

(32)255514